

3 宮城県麦類優良品種特性表

種 類	早 晩 性	品種名	来歴 (育成場所, 育成年次)	採 用 年 次	奨 励 品 種 区 分	出 穂 期 (月日)	成 熟 期 (月日)	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本/m ²)	* 芒 の 長 短	* 株 の 開 閉	* 穂 発 芽 性	* 脱 粒 性	* 秋 播 性 程 度	原 麦			品質 (60%粉)			外 観 品 質	諸抵抗性						概 要	
																干 粒 重 (g)	容 積 重 (g/L)	10a 当 た り 収 量 (kg)	粗 蛋 白 含 有 率 (%)	灰 分 (%)	色 相 白 度		* さ び 病	* う ど ん こ 病	* 赤 か び 病	* 凍 上 害 抵 抗 性	* 耐 寒 性	* 耐 雪 性		耐 倒 伏 性
小麦	早生	あおばの恋	(関東105号×Veery'S)F ₁ ×西海171号 (農研セ, 平20)	平20	特定	5.2	6.18	75	7.5	486	やや長	中	かなり難	中	II	42.2	829	558	9.5	0.49	85	中の上	中	やや弱	やや弱	弱	-	-	中	早生。中稈で耐倒伏性は中。製粉歩留まりが高く、アミロース含有がやや低く製麺適性が優れる。
小麦	中の早	シラネコムギ	北陸49号×東海80号 (長野農試, 昭61)	平元	基幹	5.6	6.21	79	7.6	416	中	閉	難	中	IV	41.3	831	529	9.1	0.40	83	中の上	中	やや強	中	強	やや強	中	強	中稈・強稈で草型も良く、耐寒性は強。穂発芽性は難。加工適性が高く、麺用粉として食味も良好である。
小麦	中の早	夏黄金	関東123号×東北214号のF ₁ ×関東123号×東北209号のF ₁ ×もち盛系C-3170a (東北農研センター, 平28)	平28	基幹	5.6	6.21	76	8.2	453	極短	やや開	難	中	V	39.2	827	528	10.8	0.46	83	中の上	中	中	中	強	強	中	強	中稈・強稈で耐倒伏性は強。凍上害抵抗性、耐寒性は強。穂発芽性は難。赤かび病抵抗性は中。製パン適性が高く、中華麺にも適する。

注1) 特性表のデータは優良(奨励)品種決定調査(平成28~令和2年)。*印の特性は「小麦種苗特性分類」(農林水産省)による。
注2) 品質(60%粉)のデータはあおばの恋は平成16~18年、シラネコムギは平成29年、その他は平成25~29年の調査結果による。

種 類	早 晩 性	品種名	来歴 (育成場所, 育成年次)	採 用 年 次	奨 励 品 種 区 分	出 穂 期 (月日)	成 熟 期 (月日)	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本/m ²)	* 芒 の 長 短	* 株 の 開 閉	* 穂 発 芽 性	* 脱 粒 性	* 秋 播 性 程 度	玄 麦			品質			外 観 品 質	諸抵抗性						概 要	
																干 粒 重 (g)	容 積 重 (g/L)	10a 当 た り 収 量 (kg)	硝 子 率 (%)	55 % 搗 精 白 度	炊 飯 白 度		* さ び 病	* う ど ん こ 病	* 赤 か び 病	* 凍 上 害 抵 抗 性	* 耐 寒 性	* 耐 雪 性		耐 倒 伏 性
大麦	早生	シュンライ	ミノリムギ×東山皮68号 (長野農事試, 平2)	平3	基幹	4.25	6.5	89	3.8	454	やや長	閉	易	中	I	38.9	697	584	50.3	46.6	37	中の上	-	やや弱	やや弱	強	やや強	中	強	中稈・強稈で草型も良く耐倒伏性強。赤かび病、うどんこ病にやや弱く、耐寒性はやや強、耐雪性は中。
大麦	中の早	ホワイトファイバー	東山系種437×東山皮96号 (長野農試, 平27)	平28	特定	4.25	6.6	90	4.3	443	長	中	中	中	I Ⅴ II	37.4	686	554	31.2	46.9	34	中の上	-	やや強	やや弱	中	やや強	強	やや強	中稈で耐倒伏性はやや強。赤かび病にやや弱く、耐寒性はやや強、耐雪性は強。もち性。
大麦	中生	ミノリムギ	東山皮1号×コウゲンムギ (長野農試, 昭44)	昭44	基幹	4.29	6.8	99	4.1	482	長	中	やや易	やや易	IV Ⅴ	36.5	684	593	47.4	47.6	35	中の上	中	強	中	強	強	強	やや強	多収、長稈で株がやや開き、耐倒伏性はやや強。赤かび病は中。耐寒性・耐雪性は強。

注1) 特性表のデータは優良(奨励)品種決定調査(平成28~令和2, ただし「ホワイトファイバー」は平成25~29年)
*印の特性は「大麦種苗特性分類」(農林水産省)による。
注2) 品質のデータは平成25~29年の調査結果による。